



## 嫌悪と向き合うことで人間として成長する

風連中央小学校長 石坂 剛

この冬は降雪量こそ少なかったものの、例年並みの寒気と季節外れの暖気が交互に訪れ、「寒暖差疲労」という言葉もよく耳にしました。しかし、朝夕の明るさからは日が長くなってきたことを実感できますし、日中の日差しにも力強さが感じられるようになりました。季節は確実に春へと向かっているようです。

学校も春に向かって前進しています。3月1日には6年生を送る会、5日には同窓会入会式、そして19日に卒業式を迎えます。進学・進級に向けて希望に胸が高鳴る時期の到来です。

一方で、学校関係の報道ではいじめの問題が後を絶たず、世界全体を見ると差別や戦争が多く悲劇を生んでいます。どうして、人間は「嫌う」「嫌われる」という対人嫌悪の問題から逃れることができないのでしょうか。

臨床心理学の専門家によると、嫌悪は私たちが生まれながら本能的に持っている感情で危険を回避する警報としての機能があるそうです。例えば、苦みや酸味、特定の生物に対する不快感がそうです。そうした生物的な嫌悪の外側に存在するのが人間に対する道徳性嫌悪で、迷惑行為や犯罪行為に対する不快感などがあります。しかし、道徳性嫌悪は成長過程や文化、宗教なども大きく影響するため、嫌悪が強すぎたり社会的に不適切だったりすると前述のような社会問題の一因となります。

小学校高学年から大学生頃までは成長の過程で自己の価値観が構築されつつある時期であり、伴って嫌悪の感情も表れやすいといえます。特に自らのアイデンティティが不安定な思春期は、自己防衛で嫌悪が露骨になりがちです。また、SNSのように相手と顔を合わせないツールでは、正義感が先行して嫌悪などのネガティブな感情がおき出しになりやすくなります。学校では言えないことが、ラインやオンラインゲーム上では言いやすいというのもこれと同じ危うさを持っています。

最近では、嫌悪を含むネガティブな感情に向き合う方法として「セルフ・コンパッション」が注目されています。セルフ・コンパッションを高め、あるがままの自分を受け入れることで、積極的に困難に立ち向かうことができるそうです。

### セルフ・コンパッションの3つの要素

- ・自分への優しさ（自分の味方になって理解を示すこと）
- ・共通の人間性（自分もみんなも同じだという気持ち）
- ・マインドフルネス（評価にとらわれず自分の感情を偏りなく受け入れること）

いじめや戦争という行為は許せませんが、嫌悪という感情をゼロにすることはできません。しかし、誰かに嫌われることや誰かを嫌うことはとても辛いことです。苦しくても嫌悪に向き合い、自分自身も他者も同様に受け入れて嫌悪を乗り越えることが人間としての成長につながるのだと思います。

# 能登半島震災支援の募金活動

2月14日(水)～21日(水)の期間、能登半島で起きた地震による被災地支援の募金活動を行いました。

募金箱を名寄市社会福祉協議会からお借りし、児童会の書記局のメンバーが中心となって、毎朝、玄関前で募金を呼びかけるなどの活動を行いました。本校職員や児童、そして保護者の皆様からたくさんの御協力をいただきました。

26日(月)には、本校校長室で、集まった募金を名寄市共同募金委員会の中村会長に手渡しました。



# 総合的な学習の時間で地域を学ぶ



3年生が風連歴史民俗資料館を、4年生が北国博物館をそれぞれ見学しました。

昔の人々の生活の様子や自然を学び、ふるさと風連について学びを深めています。

# スペシャルオリンピックス



11・12日に「2024年第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム」の雪上競技が、なよろ健康の森とピヤシリスキー場で開催されました。本校としては、6年生が石川県と福井県の応援フラッグを作成して、協力しました。

# 薬物乱用防止・非行防止教室

15日(木)、名寄警察署の職員を講師に薬物乱用防止・非行防止教室を行いました。6年生が、スライドを見ながら「闇バイト」の危険性や特殊詐欺等への関与の防止、スマホやSNSの適切な利用、飲酒・喫煙・薬物乱用の危険性などについて学び、自身の規範意識を高めようとする気持ちがありました。



# 一日入学

来年度入学予定の22名の子供たちが、国語と算数の授業を体験しました。今後も安心して入学できるよう準備を進めていきます。



# 3月の予定

- 1(金) 全校朝会  
6年生を送る会
- 4(月) ALT 派遣日
- 5(火) 同窓会入会式
- 8(金) 読み聞かせ(低)
- 18(月) ALT 派遣日
- 19(火) 第53回卒業式
- 20(水) 春分の日
- 21(木) 大掃除
- 22(金) 修了式・離任式
- 25(月) 学年末休業(4/3まで)



3月19日(火) 17名の児童が風連中央小学校を巣立っていきます。今年の卒業式は、来賓、保護者、在校生、職員の全てが参加して行います。

# 令和5年度 学校評価について

保護者の皆様、地域の皆様には、今年度も本校の教育活動に対しまして、深い御理解と多大なる御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、今年度も前期と後期の2回、学校経営に関わるアンケートを実施し、教育活動の改善に努めて参りました。この度、年度末にあたり、ご報告いたします。

## 保護者アンケートより

(4：そう思う 3：おおむねそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない 0：判断がつかない)

	①学校は、教育目標や教育の方針等を保護者や地域に伝えている。					②学校は、保護者の願いに応えるとともに、学校の様子を保護者や地域に伝えている。					③学校は、家庭と連携しながら、学習規律や基本的な学習習慣(家庭学習)の定着に努めている。					④学校は、子ども達が自分の考えをもち、主体的に学ぶ教育活動に努めている。					⑤学校は、明るい挨拶・返事等、生活習慣の定着に努めている。				
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
前期	44%	48%	4%	0%	4%	40%	56%	2%	0%	2%	25%	67%	4%	2%	2%	33%	57%	4%	2%	4%	44%	50%	4%	0%	2%
後期	36%	56%	4%	0%	4%	34%	56%	6%	0%	4%	36%	54%	10%	0%	0%	34%	50%	10%	0%	6%	36%	44%	12%	0%	8%
	● 4 ● 3 ● 2 ● 1 ● 0																								
	⑥学校は、子ども同士の心のふれあいの推進といじめの未然防止・早期発見に努めている。					⑦学校は、児童生徒自らが心身を鍛える等、健康と安全の推進に努めている。					⑧学校は、新型コロナウイルス感染症予防等、健康・安全に対する正しい知識と実践的行動力を身に付ける指導に努めている。					⑨家庭では、お子様の家庭学習等の生活習慣について、関心をもって取り組ませている。					⑩家庭では、お子様の心の教育(思いやりや親切など)について、関心をもって取り組ませている。				
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
	21%	54%	15%	2%	8%	29%	59%	10%	0%	2%	40%	48%	8%	0%	4%	19%	73%	6%	0%	2%	42%	56%	0%	0%	2%
	26%	54%	8%	6%	6%	38%	46%	12%	2%	2%	40%	48%	4%	2%	6%	22%	62%	14%	0%	2%	24%	72%	4%	0%	0%
	⑪家庭では、お子様の体力や健康について、関心をもって取り組ませている。					⑫家庭では、お子様のゲームやテレビ・動画視聴などの時間やルールについて、関心をもって取り組ませている。					⑬風連地区の子どもは、あいさつや言葉遣いがよい。					⑭風連地区の子どもは、交通ルールなど社会のきまりを守っている。					⑮風連地区の子どもは、思いやりの心が育っている。				
	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
	35%	57%	6%	0%	2%	33%	44%	17%	2%	4%	19%	52%	19%	2%	8%	10%	65%	15%	4%	6%	19%	65%	8%	0%	8%
	32%	60%	8%	0%	0%	28%	42%	24%	2%	4%	20%	46%	20%	4%	10%	20%	56%	12%	2%	10%	20%	60%	8%	2%	10%



### 重点教育目標【知】に関わって

④学校は、子どもたちが自分の考えをもち、主体的に学ぶ教育活動に努めている。【平均 3.1】

★「令和 5 年度全国学力・学習実態調査」の結果より

- ・国語、算数ともに全国・全道平均を大きく上回っている。
- ・国語の書くこと、算数の図形の領域に課題がある。

#### 【次年度に向けて】

主体的・対話的で深い学びによる確かな力を育む学習指導を目指し、授業改革を進めていますが、更に子供たちが自分の考えをもち、議論する対話的な学びがある授業や ICT を活用した授業展開を進めたいです。また、それらの取組や児童の現状について授業参観や懇談等において授業解説や取組の内容を丁寧に説明したいと思います。

### 重点教育目標【徳】にかかわって

⑤学校は、子ども同士の心のふれあいの推進と明るい挨拶・返事等、生活習慣の定着に努めている。

【平均 3.1】

⑥学校は、子ども同士の心のふれあいの促進といじめの未然防止・早期発見に努めている。【平均 2.9】

⑬風連地区の子どもは、思いやりの心が育っている。【平均 2.8】

#### 【次年度に向けて】

児童アンケートにおいて、「自分のよいところがあると思いますか。」で平均 3.3。「友達のよいところを見つけることができているか。」で平均 3.6。「友だちや他の学年の人と活動することが楽しいですか。」で平均 3.5 とポジティブな回答をする児童が多かったです。学校での取組について、成果のある活動を進められているので、しっかりと保護者への啓発を行い、共通理解を図って、更なる成果を得られるよう努めていきたいです。

### 重点教育目標【体】にかかわって

⑦学校は、生命を尊び、自ら心身を鍛える健康教育の推進に努めている。【平均 3.3】

⑧学校は、新型コロナウイルス感染症等の正しい知識と実践的行動力を身に付ける指導に努めている。

【平均 3.2】

★「令和 5 年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果より

- ・男女ともに体力合計点は、全国・全道平均を遙かに上回っている。
- ・男子は、長座体前屈と 50 走で落ち込みがみられる。女子は、長座体前屈で落ち込みがみられる。
- ・全学年で実施している体力テストにおいても同様の傾向がみられる。

#### 【次年度に向けて】

運動の生活化、体力づくり活動などの取組を積極的に推進するとともに、体育の授業冒頭に柔軟運動等を取り入れるようにしています。新型コロナウイルス感染症に限らず、すべての感染症予防の取組を推進し、健康安全意識の高揚と危険回避能力の育成など安全教育の充実を図っていきます。

### 保護者アンケートで、以下のようなご意見を頂きました。

- ・アンケートで判断つかない部分がある。 ⇒ 分かりやすい内容に変更する予定です。
- ・学校での様子が分からないので判断に難しい。 ⇒ 日々の発信に努めます。
- ・1 学年のみになる内容はやめてもいいのではないかと思います。 ⇒ 取組内容の精選を図っていきます。
- ・縦の活動は子どもの経験、成長に必要なのではないかと考えています。 ⇒ 異年齢・異学年の交流は、大切な活動だと考えています。次年度に向け方法を検討しています。
- ・是非、風連中央小学校の特色を出した教育内容に戻っていくことを願っています。 ⇒ 今後とも特色ある教育活動の推進に努めていきます。
- ・いじめ問題は定期的に授業の道徳の時間に取り組んで話し合っていて欲しい。 ⇒ 「道徳の時間」の学習内容は、「善悪の判断」「希望と勇気」「友情、信頼」「相互理解、寛容」「公正、公平、社会正義」「国際理解」「生命の尊さ」などがあり、様々なことがいじめの防止につながっています。また、「道徳の時間」に限らず、教育活動のあらゆる場面において取り組むべき課題であると捉えています。